

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 15 号)

2020年 2月21日発行

兵庫のみ研究所

珪藻は、コシノディスカスやキートセロス等数種の小型珪藻が全域で見られますが、確認される程度で前回 (2/14) 調査同様に発生量は少ない状況です。今回調査は上げ潮時でしたが、大阪湾全体に栄養塩が減少しており、明石海峡部周辺からこの海域東部にかけて窒素は2~3  $\mu\text{g-at/L}$ とやや低下した値となっています。

(水温) 漁場内平均10.7℃。平年比2.2℃、昨年比0.5℃ともに高い。(塩分) 平均32.20psu。前回 (32.16) より約0.04psu高い。  
 (栄養塩、珪藻) 高砂周辺でコシノディスカス (*C. wailesii*) が海水1Lあたり200細胞と多く、伊保・白浜漁場でも30~80細胞と散見され西部域において増加傾向にある。同域でのユーカンピアや小型珪藻については発生量は少ない。二見以东において珪藻は確認される程度と少ない状況にあるが、大阪湾で小型珪藻 (キートセロス・スケルトネマ・ニッチア等) の発生により湾全体の栄養塩が低下しており、明石海峡周辺からこの海域東部においても窒素は漸減傾向を示した。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.0	10.7	8.5	10.2
窒素	2.9	2.9	2.6	2.9
リン	0.46	0.47	0.30	0.31

(2/14)

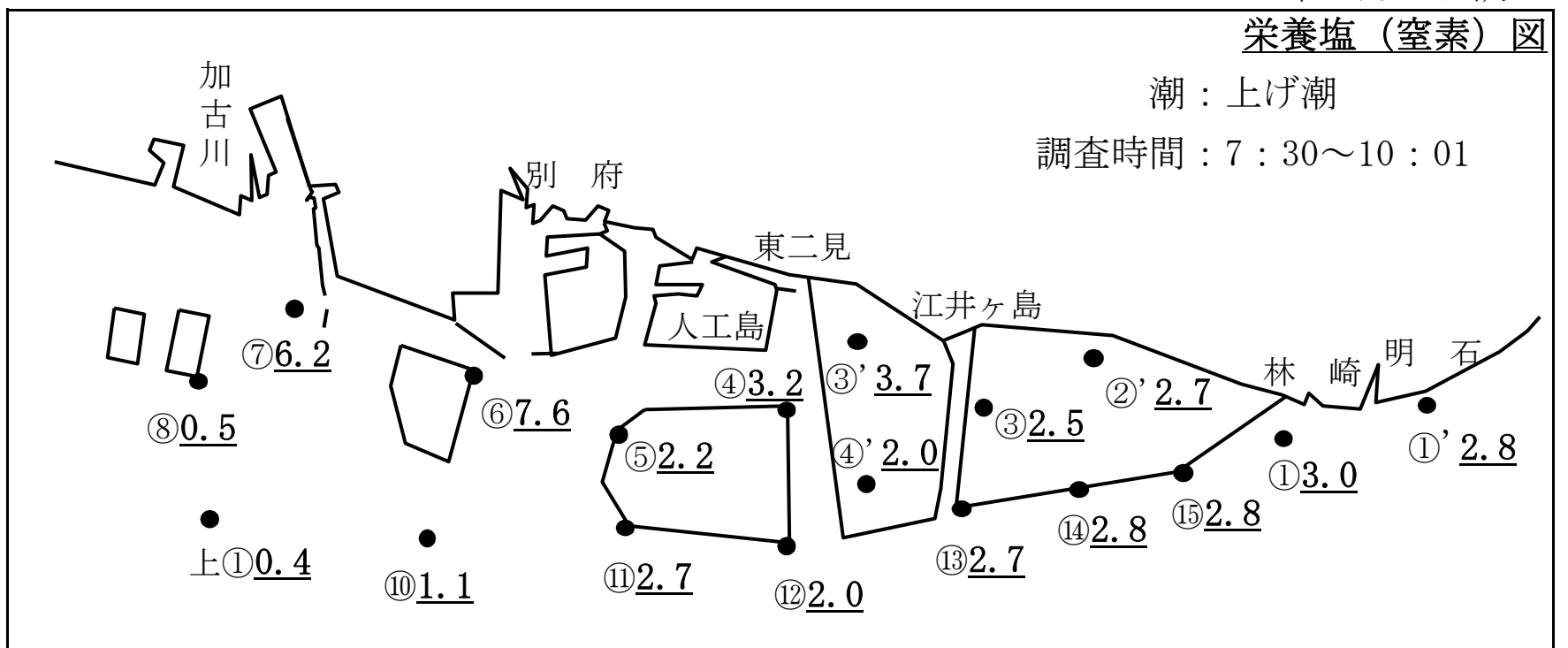
(2/18)

### 西播地先

伊保 地	水温	9.6℃	伊保 沖	水温	9.9℃
	窒素	2.4		窒素	4.3
	リン	0.43		リン	0.37
白浜 地	水温	10.0℃	白浜 沖	水温	9.2℃
	窒素	1.1		窒素	2.0
	リン	0.36		リン	0.40

2020年 2月21日調査

### 栄養塩 (窒素) 図



### 水温図

